

ふれあい曾山医院

2007年11月号(第51号)

発行人：曾山 信彦

兵庫県淡路市志筑1391-9

Tel: 0799-62-5566

http://www.h6.dion.ne.jp/~soyama

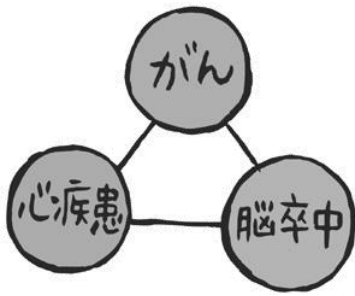
脳血管障害

脳血管障害（脳卒中）とは、高血圧症や糖尿病、高脂血症などの病気が原因で脳の血管が詰まったり、破れたりして脳の細胞がダメージを受けて起こる病気です。

「がん」や「心臓病」とならんで「三大成人病」の一つとして関心が持たれ死因の上位を占める恐ろしい病気でもあります。たとえ命をとりとめたとしても、場合によっては麻痺などの後遺症が残り、日常生活に不自由を来たしてしまいう事もあるのです。

●「脳卒中の種類」

脳卒中は血管が詰まって起こる「脳梗塞」と血管が



三大成人病

破れて起こる「脳出血」の二つに分けられます。さらに脳梗塞には「脳血栓症」と「脳塞栓症」、脳出血には「脳（内）出血」と「くも膜下出血」にそれぞれ分類されます。

①脳血栓症▼コレステロールなどがたまって動脈硬化を起こし、そこに血栓ができて血管が詰まった状態。

②脳塞栓症▼心臓など他の場所からきた血栓が脳まで流れてきて血管が詰まった状態。

③脳（内）出血▼高血圧などが原因となって弱った血管が破れて脳内出血が起こった状態。

④くも膜下出血▼動脈瘤などが破れて、脳表面のくも膜の下に出血が起こった状態。

●「主な症状」

片方の手足が動きにくく、痺れ、脱力感、頭痛、めまい、物が見えにくい、呂律が回らない、物が飲み込みにくい、言葉が出てこないなどがあります。ひどい場合には意識が無くなったり、呼吸が止まったりする事もあります。

●「検査」

CTやMRIによる画像診断を行い、脳の障害されている部分を明確に知る事ができます。

●「治療」

発症後一ヶ月以上が経過し、症状が安定してくる時



期（慢性期）の治療は、再発防止と、後遺症対策です。

再発防止▼①原因疾患（高血圧症、糖尿病、高脂血症、心臓病など）の治療。②生活習慣の改善。③抗血栓療法（血液を固まりにくくする薬）。

後遺症対策▼①リハビリテーション。②脳循環改善薬（脳の血流を良くする薬）

●「日常生活のポイント」

- ①規則的な生活を送る。
- ②疲労やストレスをためない。
- ③水分を十分にとる。
- ④熱いお風呂を避ける。

- ⑤適度な運動をする。
 - ⑥食べ過ぎない。
 - ⑦お酒を飲みすぎない。
 - ⑧便秘をしない。
 - ⑨たばこを吸わない。
- 気になる症状等ございましたら、お気軽に御相談ください。（看護師 遠松美智子）



インフルエンザ予防接種のご案内

一般の方

期間：10月1日より開始

料金：1回1,680円

65歳以上の方

期間：10月1日より

12月29日まで

料金：1回1,000円



今回の題字は、読者の方にお書きいただきました。